

かけはし

50 号

平成 27 年 9 月発行

[発行] レイカディア大学同窓会大津支部

目次

2

会報「かけはし」の思い出
(佐瀬支部長)

3

平成 27 年度
レイカディア大学祭開催



小学校応援 3 周年記念大会 (11 月 22 日)

4

36 期新入会員紹介

18

会員投稿

50 号記念 100 文字投稿

5

部会だより

健康部・文化部

研修部・地域活動部

22

写真で振り返るこの 1 年

24

会員動向・編集後記

主 な 行 事

➤ レイカ大津の集い・・・36 期新入会員歓迎会を兼ねて

・・・全員参加で

日 時：10 月 15 日(木) 13 時 ～16 時

場 所：大津市生涯学習センター

➤ 地域活動発表会

日 時：11 月 18 日(水) 9 時～16 時

場 所：近江八幡市ひまわり館

皆様のご参加をお待ちしています！

会報「かけはし」の思い出

支部長 佐瀬 章男 (25 期 生活・瀬田北)

会報「かけはし」50 号のカラー版での発行、おめでとうございます。

先日広報部会長の大塚さんから、会報「かけはし」と命名されたのは第4号からと聞きました。

平成22年の支部総会で瀬田地域の副支部長を拝命した私は、副支部長に合わせて広報部の責任者として部会長を担当して欲しいと要請されました。それまでの「かけはし」も発行の都度目を通してはいましたが、まさか部会長になるとは思っても見なかったのが改めて直近の会報を見直してみました。当時の紙面は白い用紙に白黒プリントでしたが、会員が見て楽しい紙面を工夫しながら編集しているようで、これは大変な仕事だなと気が重くなりました。

平成22年5月28日にそれまでの責任者であって水谷さんが、私の所属している滋賀大学「環境学習支援士」会の事務所に来室されて部会長の申し送りを受けました。その時の文書をいまでも保存して有りますが、とても丁寧に以下の事が記載されていて、その文書の説明も要点を押さえて話をして貰いました。また過去の会報や直近の編集CDも引き継ぎました。

1) 編集方針

- ①投稿文の書式やフォントの大きさや文字数
- ②表紙のタイトルの書式 ③記事の構成と掲載順序
- ④写真やイラストの編集と会員文芸欄 ⑤会員動向と編集後記



2) 編集委員会 (発行前に3回～4回)

- ①編集会議 ②印刷・編冊 ③編集用具 ④配布

この申し送り後「かけはし」の編集を開始して8月末に30号を発行しました。

(30号にはレイカディア大学存続決定のニュースや美浜原発見学会案内が記載されました)

初めての編集を終えて出来上がった紙面を見て何とか出来上がったという安堵感が有りました。その年の編集委員は当時支部長の増田さん、前支部長の岡崎さんはじめ以下のメンバーでした。

(敬称略)

増田 泰男 (23 期 園芸) 岡崎 一郎 (21 期 スポレク) 衛藤 彰男 (29 期 園芸)
西澤 勝 (28 期 園芸) 村田 保憲 (24 期 陶芸) 木村 慶子 (26 期 スポレク)
谷 玲子 (21 期 生活) 米原 俊介 (27 期 陶芸) 佐瀬 章男 (25 期 生活)

30号の編集では西澤さんや米原さんに大変ご苦勞を掛けた思い出があります。

私自身の失敗例では表と裏のページ配置を間違って300枚もミスプリントした事が有りました。この編集委員会のおかげでその後「かけはし」を継続して発行し、年3回の発行から年4回の発行に改善しました。又表紙もカラー用紙を使用して一目で「かけはし」と分かるように変更しました。最終のプリント作業では荒木さんやこれまでの編集委員さんにもお世話になりました。発行の都度原稿を投稿して頂いた会員や、各部会長の皆様にも熱く御礼申し上げます。

平成26年の総会で前増田支部長の後を引き継いだ私は、広報部会長を大塚さんをお願いして編集委員としては残りましたが、30号から44号まで4年間で15回の「かけはし」を発行した経験は、私の大津支部の活動のなかでもきっとこれからも大きな思い出となって残っていくでしょう。

これまでの「かけはし」のバックナンバーはWEB資料で残っていたものは現在同窓会ホームページに掲載されていますので、過去の思い出として、これからの活動の参考として多くの会員が利用する事を期待します。これからも会報「かけはし」が会員間のかけはしとなって末永く発行されることを祈念します。そして100号が発行されるまで長生き出来たら最高の人生になるでしょう。

2015 年度 レイカディア大学草津校 大学祭

佐瀬 章男 (25 期 生活・瀬田北)

8 月 26 日 (水) ～28 日 (金) の間、レイカディア大学草津校大学祭が開催されました。

今年のスローガンは～みんなで紡ごう 和！ 輪！ 話！～で、レイカディア大学同窓会大津支部からも活動掲示板と 27 日のステージ演芸に参加しました。活動掲示板には大津支部の活動を紹介する広報資料と 10 月 15 日 (木) の 36 期生の「歓迎会&大津支部の集い」の案内や大津祭り、わかやま国体ボート競技のチラシ等を掲示しました。同窓会本部は掲示板に液晶パネルをはめ込んだ広報掲示を作成してこの一年間の活動を紹介していましたが、大津支部の活動も沢山紹介され、来場者の注目を集めていました



大津支部の掲示板



同窓会本部掲示板

ステージ演芸は地域交流イベントの開催に合わせて 8 月 27 日 (木) の午前 10 時～午後 3 時までプログラムが組まれました。大津支部は「大津支部の小学校応援活動」と題して瀬田地域の副支部長勝田幸三さん (29 期 文芸・瀬田月輪) が講演しました。その後「詩吟と剣舞」が石津国一さん (27 期 スポレク・志賀) 畠田千恵子さん (29 期 スポレク・平野) によって披露されました。両演題とも素晴らしい舞台で参加者の喝さいを浴びました。有り難うございました。ステージ演芸は最後にミュージックセラピー「オンタイム」の演奏による歌声サロンで会場は盛り上がり、アンコールまで出て大教室に元気な歌声が響き、閉会となりました。

運営関係者のサポート隊の皆様、お疲れ様でした。



勝田副支部長の講演



畠田さんの扇舞



石津さんの詩吟

36 期新入会員歓迎会&レイカ大津の集い

レイカディア大学同窓会大津支部 36 期卒業生の新入会員の歓迎会と支部会員の懇親を兼ねた会を下記要領で開催いたします。多数のご参集宜しく願いいたします。

◆日時：10 月 15 日(木) 13:00～16:00

◆場所：大津市生涯学習センター大ホール

(大津市本丸町6-50 ☎527-0025 京阪電鉄石山坂本線「膳所本町」下車徒歩7分、路線バス：湖岸經由『膳所公園』バス停下車徒歩2分 ※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください)

◆参加費は無料 (サークル体験コーナーは一部有料)

◆催し物内容：①新入会員紹介②地域懇談会③地域対抗クイズ大会、サークル体験コーナー

④自由懇談(コーヒーサービスもあります)など



36 期大津支部新入会員の紹介

9 月 15 日現在

地域・地区	科	氏名	よみ
比叡・志賀	地文	岸 研治	きし けんじ
比叡・堅田	地文	大口 正勝	おおぐち まさかつ
比叡・日吉	陶	細谷 正宏	ほそや まさひろ
比叡・唐崎	びわ	北浜 靖朗	きたはま やすろう
比叡・唐崎	びわ	辻本 慎智子	つじもと まちこ
石山・北大路	地文	田中 明	たなか あきら
石山・北大路	びわ	平松 信也	ひらまつ しんや
石山・石山南郷	園 B	太田 和麿	おおた かずまろ
石山・石山南郷	園 B	西川 正和	にしかわ まさかず
石山・石山南郷	びわ	服部 清志	はっとり せいし
石山・石山南郷	健づ	住田 健	すみだ たけし
石山・田上	園 A	松川 清	まつかわ きよし
石山・田上	園 A	川上 里江	かわかみ さとえ
石山・田上	陶	伊佐地 松美	いさぢ まつみ

地域・地区	科	氏名	よみ
中央・皇子山	地文	清水 雅文	しみず まさふみ
中央・皇子山	びわ	千葉 啓子	ちば ひろこ
中央・平野	園 B	奥畑 サトイ	おくはた さとい
中央・平野	陶	室 年昭	むろ としあき
中央・平野	地文	野村 稔	のむら みのる
中央・平野	びわ	畑 憲治	はた けんじ
瀬田・瀬田	園 B	炭本 尚子	すみもと ひさこ
瀬田・瀬田	地文	澤田 恒太郎	さわだ つねたろう
瀬田・瀬田月輪	陶	秋本 龍夫	あきもと たつお
瀬田・瀬田一里山	地文	岩田 隆	いわた たかし
瀬田・瀬田南	陶	伊藤 嘉明	いとう よしあき

正式学科名：園 A＝園芸 A、園 B＝園芸 B、
陶＝陶芸、びわ＝びわこ環境、
地文＝地域文化、健づ＝健康づくり

[部会便り]

「健康部」

～たのしく なかよく 元気よく！～

第1回ディスコン大会報告

上野 正男 (34期 地文・瀬田一里山)

7月2日(木)午後1時30分から瀬田市民センター3階大会議室で第1回ディスコン大会を地元の人々と親睦と交流を図るため、瀬田学区の瀬田シニアクラブと合同で開催しました。それぞれがリーグ戦を行い、お互いの順位同士対抗戦をした初心者も多くゲームの進行について心配していたが、ゲーム開始と共に楽しい雰囲気が生まれ、和気あいあいとゲームが進められた。

室内での競技であり雨天でも実施することが出来、体も頭も使うが体力的にハードでもなく友達同士楽しくゲームが出来ます。皆様もおおいに参加してください。

参加者 瀬田シニアクラブ 20名、レイカディア 18名(同窓会 14名、在校生 4名) 計 38名



今後の活動計画 (多数のご参加をお待ちしています)

第2回	グラウンドゴルフ大会	10月	坂本市民グラウンド
第3回	〃	12月	未定
第4回	〃	3月	未定
第2回	ディスコン大会	11月	膳所市民センター
第3回	〃	2月	瀬田市民センター

文化部サークル紹介

文化部会長 詫間 秀夫 (31 期 園芸・打出)

★マジックサークル

現在は新しいマジックを習うよりもテーマを決めて復習し、覚えなおすことに重きを置いた練習を行っています。平成 22 年から開始した出前活動は大津市立の老人センター、デイケアサービスセンターをはじめ、民間のデイケアサービスセンターや各地の老人会、子ども会、自治会、レイカ草津校大学祭等々で年に 25～30 回行うようになりました。人前で演技することにより間違いなく腕前が上がります。

- ・会員数：8 名 ・活動日：月 2 回（第 2、4 木曜日）13 時 30 分～
- ・場 所：びわこ大津館 ・会 費：1,500 円/月
- ・連絡先：山本 和男（TEL & FAX 594-3630）



「ほのぼの絵手紙」サークル

★レイ大卒業生だけではなく、大津市民の方々も交じりあって活動しています。80%が女性です。作品は「レイカ大津作品展」「老人ホーム合同文化祭」「中老人センター文化祭」等に出展しています。入会希望の方は下記連絡先迄お声掛け下さい。

- ・会員数：20 名
- ・活動日：月 1 回
（第 1 月曜日）10 時～
- ・場 所：※大津市中老人福祉センター
- ・会 費：1,000 円/3 か月
- ・連絡先：齋藤 治子
（TEL & FAX 543-2895）



★ 川柳クラブ

川柳を詠みませんか 『川柳は、頭のビタミン、心のおやつ』

自分で読むもよし、人様のを聴くもよし、新聞の文芸欄に採用掲載される喜び楽しみもあり、自分だけの世界が拓けますよ。決して難しくありません、誰でも初めは初心者。お気軽にご参加ください。見学体験大歓迎です。

- ・会員数：6名
- ・活動日：月1回（第3月曜日）13時30分～
- ・場 所：※大津市中老人福祉センター
- ・会 費：600円/月
- ・連絡先：梅景 宏（TEL 543-1421）



★ パソコン同好会

学習内容は「WORD」「EXCEL」の基本から写真の編集や動画の編集等が中心ですが、新しく参加した人のために繰り返し学習も進めると同時に、最近はモバイルルーターの活用でインターネットの便利な利用法も始めています。教室の学習は講師の学習画面をプロジェクターにより投影することで、より分かりやすい進め方を目指しています。
ノートパソコンを持参して参加下さい。

- ・会員数：20名
- ・活動日：月2回（第1、3火曜日）13時30分～15時30分
- ・場 所：※大津市中老人福祉センター
- ・会 費：2,000円/年
- ・連絡先：佐瀬 章男（TEL 543-5926 Email: sase@opal.plala.or.jp）
市吉 登美一（TEL 525-6544 Email: otsuichiyoshi@leaf.ocn.ne.jp）



※28年3月までは大津市中老人福祉センターが工事中につき、別会場で開催されてます。
それぞれの連絡先までに確認下さい。

平成 27 年度第 2 回研修

大津市歴史博物館開館 25 周年記念企画展

「広重の旅 浮世絵・近江・街道」鑑賞



研修部会長 勝田 幸三（28 期 文芸・瀬田月輪）

35 度近い真夏日、平成 27 年 7 月 25 日、34 名の参加を得て、大津市歴史博物館で展示が始まった「広重の旅 浮世絵・近江・街道」展を鑑賞した。

展示室での作品鑑賞に先立って、講堂において歴史博物館学芸員 横谷賢一郎氏に約 30 分の解説をお願いした。

歌川広重（1797 年～1858 年）は正確な写生に基づく風景画が特徴の浮世絵師で、ゴッホやモネなどにも影響を与えた世界的に著名な画家である。

広重は近江、大津が大変お気に入り、生涯に 4 回来津して東海道五十三次、近江八景図などを描いている。

これらの作品は光による劣化があるため常時展示はされていないが、今回、館蔵作品、および草津市所蔵作品の数々が展示され、見ごたえがあった。

広重の浮世絵にはヒロシゲブルーと呼ばれる藍色が多く使われ、またヒロ印マーク（）というマーク）が随所に出てくるなど、江戸っ子の粋としゃれが作品を際立たせている。

<お知らせ>

第 3 回研修は 10 月 1 日（木）大津市民病院健康講座「歩いて治そう心血管病」を予定しています。レイカ大津としての申し込みは締め切りでしたが一般市民講座につき、市民病院へ直接申し込みください。（TEL 526-8192 地域医療連携室）

地域活動部会長 門間 正憲 (32 期 園芸・石山南郷)

1. わかやま国体ボート競技のボランティア・・・多数の参加有難うございます。

レイ大パワーを発揮して地域貢献活動をアピールしましょう！

昨年より取り組んでできましたがいよいよ平成 27 年 9 月 24 日～30 日にびわ湖漕艇場で開催されます。大津支部・サポート隊・学生合同でレイカディア大学グループとして期間中 180 名、延 307 日の多数で大会を支える活動をします。

大津支部参加者 58 名（支部会員 38 名、サポート隊 20 名）

参加の皆さんはもとより他の会員の皆様も是非観戦を兼ねて応援をお願いします。

2. 大津まちなかスッキリ士隊

①全団体一斉除却作業に参加 9 月 1 日（火）

本年も 9 月 1 日から 10 日の「屋外広告物適正化旬間」に合わせて行われました。12 名の参加でした。

参加の皆さんご苦勞様でした。当日の成果は計 91 枚（全体）

京都新聞に記事が掲載されました。（9 月 2 日）

②「スッキリ士隊資格者」取得講習会（平成 27 年度）の開催決定

新入会員の皆さん是非受講しましょう！

支部では大津市景観づくり推進活動に参加し、各地域で年 2～3 回の除去作業を実施し成果を積み上げています。8 月末現在 89 名の資格者です。未資格の会員及び新会員の皆さんもこの機会に資格をとって活動に参加してください。

日 時：11 月 30 日（月）10 時～11 時 30 分 場 所：大津市役所会議室 TEL 528-2956

講 師：大津市都市計画課 申込は地域活動部・地域相談役に連絡ください。

3. 「大津祭ボランティア」の募集状況——目標を確保（曳山は連盟指示待ち・未定）

本年も現役在校生の応募をいただき、予定目標人員を確保できました。また昨年からの曳山の曳き手以外のボランティアを募集して販売係、昼食係などの応援もしています。

10 月 4 日（日） 銚建て・試運転 13 名（猩々山）

10 月 10 日（土） 宵宮 試行 14 名（ 〃 ）

10 月 11 日（日） 本祭 曳き手 14 名 曳き手以外 8 名

参加予定者への最終案内は 9 月 27 日（日）連盟主催の説明会後に連絡します。

4. 小学校応援（校庭整備・図書整理・ミシン縫製）秋季分

年々学校数や応援内容が少しずつ増えています。各地域で 10 月～12 月にかけて予定を調整中です。

お知らせする情報で、皆さんの都合の良い日に参加しましょう。

5. 冬季びわ湖の「ヨシ刈りボランティア」の案内（予告）

今年も例年同様、開催が予定されます、寒い時ですが皆さんの参加をお待ちします。

12 月分予定（昨年実施日から推定見込み）1～3 月の予定は次号「かけはし」掲載予定

12 月 6 日（日） 堅田：びわ湖大橋米プラザ前 8 時～11 時

12 月 12 日（土） 石山：螢谷公園前 8 時～10 時

地域相談役

比叡地域 傍島 公男 TEL 578-1381 中央地域 澤 辰男 TEL 522-1929

石山地域 木本 修二 TEL 533-1714 瀬田地域 山口 玄洞 TEL 545-6156

大津まちなかスッカリ士隊の活動（萱野浦編）

佐瀬 章男（25期 生活・瀬田北）

6月2日の活動に引き続き、7月3日9時30分より今年度2回目の活動を実施しました。

前回同様琵琶湖漕艇場のある萱野浦地域で、6月2日の活動で残った違法広告物を除去しました。朝9時過ぎに所定の用具に腕章と「活動推進員身分証明書」を携行して自宅のすぐ西側の電柱に向かうと、既に中西理事が除去作業をしていました。2人で1枚をはがしてから集合地点に向かい、そこで本日参加の山田さんと荒堀さんの4人が合流しました。簡単な作業確認後、私は荒堀さんとペアを組み、夕照の道のバス停付近にある電柱に向かいました。この電柱には一部剥離した広告チラシを含めて4枚が接着されていました。約30分の悪戦苦闘の後この電柱はスッカリし、通りかかったレイモンド保育園児に自慢しました。



次に団地内の通路に向かい、今度は20mほどの間隔に違法広告物のある2本の電柱に1名毎で作業を開始し踏み台を利用した高所の広告チラシ除去も含めて、更なる悪戦苦闘の末、45分で計6枚を引きはがしました。次に現在クリークの改修工事の側道に向かい、同様に20mほどの間隔に違法広告物のある2本の電柱に1名毎で作業を始め、高所にある2枚を含めて3枚をはがしました、中西さんと山田さんのペアと合流して本日の結果を確認した処、電柱13本ではがした違法広告物は計27枚でした。



6月2日の作業は電柱10本で37枚の違法広告物をはがしており、今回の萱野浦地区の総計は23本で64枚を撤去したことになります。これで萱野浦の電柱は私の知る限り違法広告物は全て除去されました。

9月の「わかやま国体ボート競技」で訪れる人も今後増加が予想される萱野浦、そうした環境の中で大津支部瀬田地域がこの活動で正にまちなかをスッカリ出来た事は誇らしいことと感じました。

何時も見慣れた自分の住んでいる住宅地が、今日からは更に爽やかな景観になるのは本当に感謝です。6月2日、7月3日にこの活動を推進頂いた会員各位に、当地域自治会長に代わり厚く御礼を申し上げます。

「大津まちなかスッキリ士隊」一斉除去活動

地域活動部副部長 岩田 和彦（32 期 陶芸・志賀）

◆日時 平成 27 年 9 月 1 日（火）10 時～12 時

◆場所 大津京駅周辺

朝から雨上がりの曇天、少し蒸し暑い中を大津市都市計画課主催の一斉除去活動に支部会員 12 名が参加しました。

大津京駅の北側住宅街の電柱をメインに 21 枚を除去することができた。電柱の上部で脚立を要す位置（従前作業の除去漏れ？）や、粘着度が強く時間を要し悪戦苦闘であったように感じました。

さすが先輩たちは職人技を発揮され、あきらめることなく徹底的にされる姿は感動ものです！小生は初参加につき要領を得ないため、掻き手のタイミングに合わせた「水の噴霧」と「口の活動」係りに徹しスッキリと終わることができました。

今後の活動で、脚立・シールはがし剤・金属ブラシ等、準備物の検討をしたい。京都新聞記者が取材で同行し、門間部会長がインタビューに対応しました。



わかやま国体 ボート競技運営ボランティア研修会

佐瀬 章男（25期 生活・瀬田北）

平成27年8月29日（土）10時より上記研修会が開催されました。会場のレイカディア大学草津校には9時30分頃から、在校生、サポート隊メンバー、同窓会会員が続々と集まり、大教室は熱気につつまれていました。このボランティアに登録しているレイカ関係者は180名で、9月24日（木）の公開練習日から9月30日（水）の最終日までで延べ307名がボート競技のボランティアとして各種役割を担って活動する予定です。



説明会受付



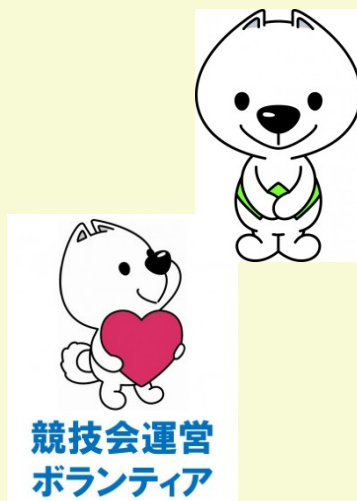
大教室の参加者

研修会の開始にあたってレイカディア讃歌を全員で斉唱したあと、わかやま国体県外競技責任者の岡氏より挨拶があり、和歌山県職員とボランティアのメンバー、大会関係者で協力して素晴らしい大会にしたいと要請がありました。続いて映像によるわかやま国体ボート競技の説明があり、更にボランティアの活動内容に関する説明がありました。その後「ハートフルガーディナー」グループより会場を「花でいっぱい」にする計画と期間中の水やりに関する説明がされました。

最後に質疑応答があり熱心なボランティアから多くの質問が出て、わかやま国体事務局員は応答にてんてこ舞いでした。予定を30分以上超えて研修会が終わり、大会で装着するビブスと帽子を貰って帰宅しました。わかやま国体ボート競技が好天に恵まれて、「躍動と歓喜」の大会となり全国から集まった選手や関係者が滋賀県と大津市、そして大会を支えた多くのボランティアに対して忘れられない印象を残してくれることを期待します。



研修会の資料表紙



ボランティアの衣装
(帽子・ビブス・レイ大名札・缶バッジ)

平成 27 年度まちなか応援活動記録

区分	まちなかスッキリ士隊	大津祭り	瀬田川リバブレ隊	囲碁将棋対局
4月			* 10日: 2名	* 大津老人 20日 1名 " 27日 1名 * 茶話本舗 21日 1名 * 真心南志賀 25日 1名 * 福寿荘 4日 1名 * みちくさ 10日 1名 * コンソルテ瀬田 16日 3名
5月			* 10日: 4名	* 大津老人 11日 1名 " 18日 1名 * 真心南志賀 23日 1名 * 福寿荘 2日 1名 * みちくさ 1、15日 1名計 2名 * コンソルテ瀬田 21日 2名
6月	* 2日: 瀬田地域 6名 37枚		* 10日: 1名	* 大津老人 8日 1名 " 22日 1名 * 福寿荘 20日 1名 * みちくさ 19日 1名 * コンソルテ瀬田 26日 4名
7月	* 3日: 瀬田地域 4名 27枚	* 30日 * 募集開始 * 3日: 学生応募依頼 * 応募者締切り	* 10日: 1名	* 大津老人 6日 1名 " 13日 1名 * 福寿荘 11日 1名 * みちくさ 3日 1名 * コンソルテ瀬田 18日 4名
8月		* 応募者纏め 曳き手 14名 曳き手外 8名 山建て 13名 宵宮 14名	* 10日: 2名	* 大津老人 10日 1名 " 24日 1名 * 福寿荘 1日 1名 * コンソルテ瀬田 20日 4名
9月	9月1～10日: 国土交通省運動期間 * 1日一斉除却 12名 全体 91枚			
10月		* 27日: 説明会 (中央市民センター) * 4日: 山建て * 10日: 宵宮 * 11日: 本祭り		
11月	* 資格取得講習会 11月30日(月)10時～ 市役所会議室にて			
12月		(ヨシ刈り 27年度) * 6日: 堅田米プラザ * 12日: 石山蛸谷		
1月				
2月				
3月				
備考				

平成 27 年度小学校応援 集計表 (H27. 4 月～H27. 8 月)

地 域	応 援 項 目	活 動 学 校 名	校 数	参加者	回 数	摘 要	
						内在校生	内協力者
比 叡	剪定・同補助 (環境整備等含む)	伊香立、仰木の里、仰木の里東、 木戸、小松、真野北	6	45	6	2	4
	図書整理	伊香立、堅田、木戸、仰木の里	4	23	4		
	小 計	7 校		68	10	2	4
中 央	図書整理	平野、逢坂	2	42	8	3	
	小 計	2 校		42	8	3	
石 山	剪定・同補助 (環境整備等含む)	南郷、青山、石山、大石	4	43	4		
	家庭科(ミシン縫製)	大石	1	6	3		2
	小 計	4 校		49	7		2
瀬 田	剪定・同補助 (環境整備等含む)	瀬田北、瀬田、瀬田南、 瀬田東	4	60	4	5	
	花壇づくり	瀬田東	1	34	6	14	10
	図書整理	瀬田南	1	44	21		
	家庭科(ミシン縫製)	瀬田東	2	14	11		
	小学校応援説明会			23	1	5	1
		4 校		175	43	24	11
合 計		17 校		334	68	29	17

比叡地域のミーティング

前回は活動の報告を中心に行なったため堅苦しいとのご意見により、今回は女性役員 2 名＋地域探索に長けた役員に立案と世話役をお願いしました。「皆さまの健康が一番！」をスローガンに、6 月 19 日 (金)「堅田港周辺」のウォーキングと「堅田なぎさ苑」での昼食会を開催しました。

JR 堅田駅に 10 時に集合、参加予定 19 名のところなんと 21 名が参加され、曇天小雨ぱらつく中、「出島灯台」を皮切りに「居初氏庭園・天然図画亭」→「城山三郎文学碑」「浮御堂」「浪の花酒造」をかすめながら 12 時半頃に「堅田なぎさ苑」にたどり着きました。松尾芭蕉や三島由紀夫など滋賀をこよなく愛した文人たちの句碑と文学碑が点在する湖族の歴史深き町を散策し、堅田もいい処だと再発見することができました。



予約しておいた弁当をつまみ終え、同窓会本部・支部・地域の活動報告とみなさんよりのご意見を頂戴し、その後世話役のアイデアで 3 チームに分かれてのパズル・4 文字熟語ゲームでは大変な盛り上がりとなり、全員が楽しい一時を過され 2 時半ごろにお開きとなりました。

次回もさらに楽しい集まりになるようお力添えをいただき、工夫を重ねていきたいと思います。

世話役をいただいた 3 名の方には感謝、感謝です。

記) 比叡地域副支部長 岩田 和彦

中央地域のミーティング開催

平成 27 年 6 月 17 日（水）9 時 30 分～12 時まで大津市生涯学習センター 303 号室にて本年最初の地域ミーティングを行いました。参加者は 17 人（内役員 9 人）が参加されました。参加者は前回（平成 26 年 12 月 9 日）と同じく 17 人の参加（参加率 32%）でした。（前回の参加率 29%）

皇子山地区小野様の指導によるロコモ体操で体をほぐした後、私の方から連絡事項、各種行事への参加要請、他地域の小学校応援活動やミーティングの状況についてその後参加者によるフリートークングを行いました。

開催者としては、同じ地域でしかも年代こそ異なるがレイ大で学んだ会員同志でありながら、町で擦れちがってもお互い顔も分からないで一生過ごすことは残念としか言いようがありません。とにかく集まって顔や名前を知り、コミュニケーションの場にしたいと皆様の協力に依存する次第です。集まって楽しい一時を過ごすべく、老化およびボケ防止に役立つ体操や歴史探索ウォークやゲーム中心の昼食会を計画しようと思います。一人でも多くの参加をお願いします。



記）中央地域副支部長 大塚 庸行

「瀬田地域ミーティング」の紹介

瀬田地域は年 4 回、全会員に参加を呼びかけて「瀬田地域ミーティング」を開催しています。会場は瀬田の中央より東寄りで草津市に近いものの、一里山公園に隣接し、駐車場スペースのゆったりした瀬田東支所の会議室を利用させていただいています。

レイカディア大学同窓会の活動に対しては、利用料が無料にして頂けるのも魅力です。会場の準備、議事録は 4 地区持ち回りで、飲み物は持参でお願いしています。ミーティングの内容を 7 月（平成 27 年度第 2 回）の例で紹介します。

報告事項

- | | |
|-----------------------|-------|
| 1、同窓会本部、大津支部の主な内容について | 副支部長 |
| 2、小学校応援等の活動状況 | 各リーダー |

協議事項

- 1、小学校応援活動に関する課題等について
 - ・剪定活動用の器具の購入の件、ミーティング欠席者、在校等への告知について
- 2、親睦行事について
 - ・瀬田地域グラウンドゴルフ大会、瀬田地域歴史散歩について

瀬田地域ミーティングは、当初は「瀬田 4 小学校応援活動ミーティング」として、会員以外の小学校応援活動協力者（在校生、市民）にも参加を呼びかけて開催したもので、今後こういった方々へのアプローチをどのようにするかが課題です。

また、毎回 20 数名の参加者のうち、役員以外の方の参加が 6～7 名程度というのも課題。

記）瀬田地域副支部長 勝田 幸三

会報誌「かけはし」の誕生について

大塚 庸行 (25 期 陶芸・打出)

会報誌「かけはし」のタイトルが当初から「かけはし」でなかったことを今回知りました。平成 11 年 7 月に創刊号としてタイトル「大津支部会報」として、B 5 版 4 頁建てで年 2 回発行としてスタートされております。

発行責任者 谷本一夫 編集責任者 田中正雄、そして巻頭言で門馬三郎支部長が会報誌発行の経緯と会員の積極的参加と寄稿を呼び掛けておられます。

3 号では次号 4 号は創刊 1 周年を迎えるので、それを記念して新しい愛称（ニックネーム）でスタートしたいと提案されてます。編集室に寄せられた候補名 15 の中より「かけはし」が選ばれました。「かけはし」の提言者の高橋亮子さまは、「『かけはし』には、地域とのつながり・会員同志の絆を深め・活動の輪を広げたい」との願いで愛称応募に参加されたと述べておられます。その他の候補としては、総投票数 236 票の結果、かいつぶり 38 票、あけぼの 28 票他・・・でした。

もう一つ分かったことは、各地域での呼び方が A、B、C、D のグループ分けでした。当支部は、北は北小松から南は南郷におよび南北に細長い広範囲でしかも会員 287 人（H11 年 7 月創刊号より）のため、活性化をはかるためブロックを 3 から 4 に分割が検討され、実施されました。

A グループは、志賀、堅田、日吉、唐崎 (現在の比叡地域)

B グループは、皇子山、打出、平野、 (現在の中央地域)

C グループは、栗津、北大路、石山 (現在の一部中央地域と石山地域)

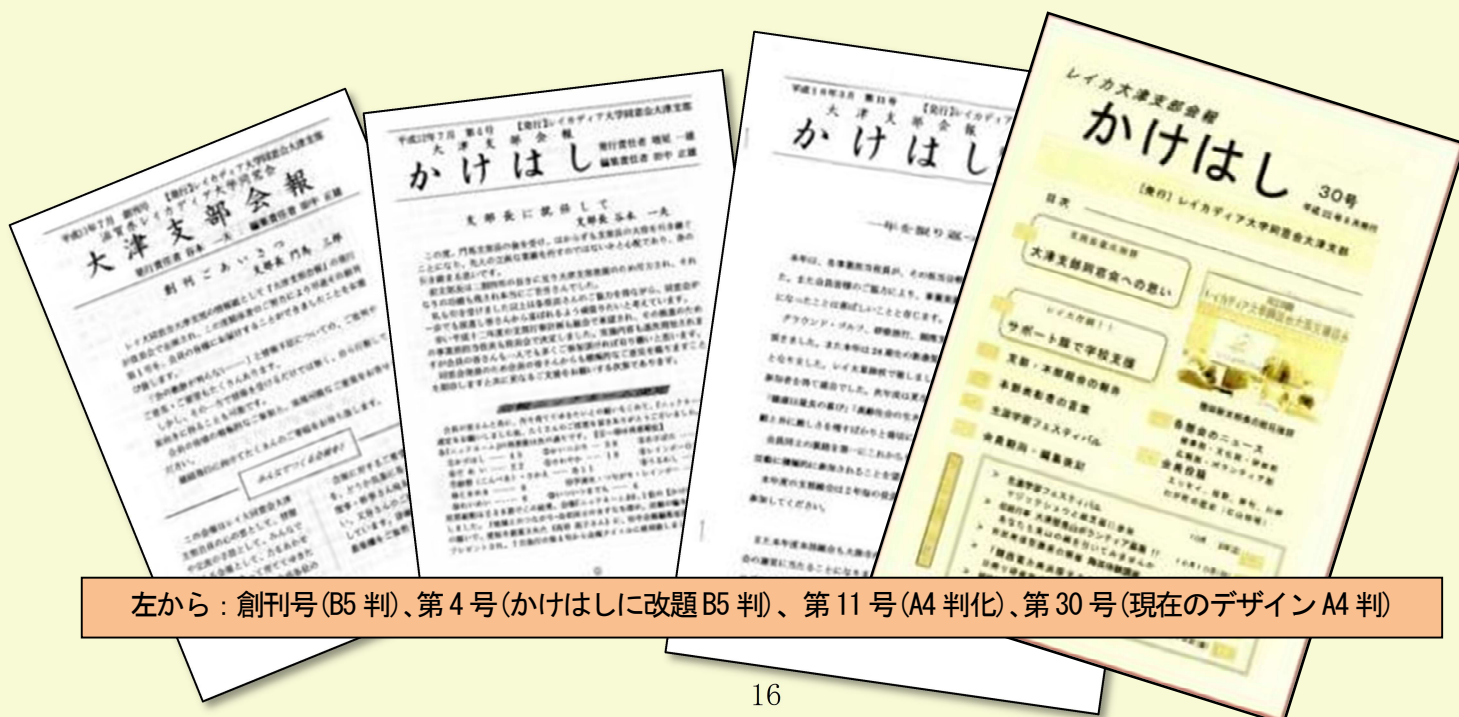
D グループは、南郷・田上、瀬田北、瀬田 (現在の一部石山地域と瀬田地域)

このブロック A～D のグループ名が現在の地域名に統一されたのは H17 年（かけはし 15 号）辺りと推察されます。ご存じの方お知らせください。

その他として、かけはしの発行回数も徐々に増え、12 号（H16 年 8 月）から年 3 回へ、現在の年 4 回は 32 号（H23 年 3 月）からで、また現在の A 4 判には 11 号（H16 年 3 月）から始まっております。

以上のように現在我々が何気なく使用している「かけはし」や地域名も長年かかって検討された事を知ることが出来ました。これからも支部全体がより活性され、発展されますように、気付かれた事がありましたら地区役員までご連絡ください。

注) 当資料作成にあたり、創刊号から 30 号まで保管されておられた小川陽一様（中央地域）からお借りいたしました。



左から：創刊号(B5 判)、第 4 号(かけはしに改題 B5 判)、第 11 号(A4 判化)、第 30 号(現在のデザイン A4 判)

レイカ大津支部会報「かけはし」の歴史

	発行責任者	編集責任者	発行日	支部長	会員数	紙面	備考
1号	谷元一夫	田中正雄	H11年07月	門馬三郎	287(05/17)	B5(4P)	B4判2折B5判4頁建 個人投稿募集案内開始
2号	谷元一夫	田中正雄	H11年12月	門馬三郎	320(10/15)	B5(6P)	研修旅行(福井県美浜原子力発電所)62名参加
3号	谷元一夫	田中正雄	H12年03月	門馬三郎		B5(6P)	会報のネーミング募集
4号	増尾一雄	田中正雄	H12年07月	谷元一夫	280(06/17)	B5(6P)	B4判2折B5判6頁建 会報「かけはし」に決定
5号	増尾一雄	田中正雄	H13年01月	谷元一夫	301(12/10)	B5(6P)	研修旅行(関ヶ原古戦場・醒ヶ井養鱒場)50名参加
6号	増尾一雄	田中正雄	H13年07月	谷元一夫	260(07/07)	B5(6P)	会員にアンケート実施(趣味・スポーツ・ボランティア活動)
7号	増尾一雄	田中正雄	H14年03月	谷元一夫	286(02/28)	B5(8P)	研修旅行(奈良法隆寺吉田寺通称ぼっくり寺)44名参加
8号	増尾一雄	増尾一雄	H14年08月	増尾一雄	230(08/01)	B5(8P)	役員名簿表示
9号	増尾一雄	増尾一雄	H15年03月	増尾一雄	263(03/20)	B5(6P)	研修旅行(松下電器歴史館・サントリー山崎蒸留所)37名参加
10号	増尾一雄	梅景 宏	H15年08月	増尾一雄		B5(14P)	
11号	増尾一雄	梅景 宏	H16年03月	増尾一雄		A4(6P)	A4判用紙へ移行 研修旅行(若狭路2003)39名参加
12号	増尾一雄	小田悟男	H16年08月	増尾一雄		A4(17P)	目次表示される 年3回発行
16号	増尾一雄	小田悟男	H17年12月	増尾一雄	267(11/28)	A4(8P)	研修旅行(愛知万博)45名参加 新入会員26期生掲載
17号	増尾一雄	小田悟男	H18年03月	増尾一雄		A4(8P)	
18号	岡崎一郎	小川陽一	H18年08月	岡崎一郎		A4(15P)	A3判2折用紙採用 5部会スタート(健康部・文化部・研修部・ボランティア部・広報部)
23号	岡崎一郎	小川陽一	H20年03月	岡崎一郎	228(08/01)	A4(22P)	
24号	岡崎一郎	水谷清治	H20年08月	岡崎一郎	258(12/01)	A4(20P)	
28号	岡崎一郎	水谷清治	H21年12月	岡崎一郎	244(10/01)	A4(31P)	我が町の歴史始まる
29号	岡崎一郎	水谷清治	H22年03月	岡崎一郎	242(03/30)	A4(28P)	休校問題特集号
30号	増田泰男	佐瀬章男	H22年08月	増田泰男	217(08/25)	A4(24P)	表紙薄黄色になる・新会員特集
31号	増田泰男	佐瀬章男	H22年12月	増田泰男		A4(28P)	研修旅行(福井県美浜原子力発電所)32名参加
32号	増田泰男	佐瀬章男	H23年03月	増田泰男	234(03/15)	A4(20P)	かけはし年4回発行
33号	増田泰男	佐瀬章男	H23年06月	増田泰男	210(06/20)	A4(20P)	東日本大震災特集
34号	増田泰男	佐瀬章男	H23年09月	増田泰男	232(09/25)	A4(16P)	
44号	増田泰男	佐瀬章男	H26年03月	増田泰男	244(03/20)	A4(16P)	
45号	佐瀬章男	大塚庸行	H26年06月	佐瀬章男	218(06/15)	A4(20P)	
50号	佐瀬章男	大塚庸行	H27年09月	佐瀬章男	259(09/10)	A4(24P)	50号特集(カラー刷り)

かけはし 50 号記念 100 文字会員投稿

① 最近思うこと

山元 すなを (19 期 生活・瀬田)

老いて学べる機会にめぐり得た喜びと高齢者での生甲斐をとつても、世の中の為に生き続ける若者に何かを施し出来る人生を送るには、物事を自ら学ばねばそして思考力を養い自主的に発想を生み出すよう励みたいものです。

② たかがゴルフされどゴルフ

大塚 庸行 (25 期 陶芸・打出)

健康管理のため、月 2 回程度ゴルフをしております。「たかがゴルフされどゴルフ」ですが、末永く付き合っていきたいと思います。スコットランドに伝わる戯れ歌に飛距離自慢の幼稚園、景色が見えて中学生、マナーに厳しい高校生、・・・・今の私は何年生でしょうか。

③ 超長髪男街を闊歩する

小野 英明 (31 期 スポレク・皇子山)

吾輩の人生は、長髪受難の連続であった。偏見にもめげず長髪一筋を貫いた結果、今では禿げ薄毛の巢窟と化した団塊世代諸氏を憐れむ立場に変化した。攻守逆転である。超長髪男肩で風切り今日も街を闊歩する。

④ レンジでチンする

門馬 三郎 (12 期 文芸・皇子山)

電子レンジで料理を温め完了すると「チーン」と鳴る。台所の必需品。しかし我々は便利さに慣れすぎているのでは？電気エネルギーの大消費で排気ガスが多量発生。地球上で温暖化現象と成っている。全人類の緊急問題である！消費には注意を要す。

⑤ レイ大を卒業して

脇田 進 (33 期 陶芸・石山南郷)

定年で地元に戻ったが、仕事以外の人間関係が乏しい関係貧困の男、居場所がなくつらい体験をした。レイ大卒業後は地域社会で居場所ができつつある。常に何らかの形で社会や人にかかわっていることで出番がある。

⑥ 宮間 あやって？

松岡 克実 (32 期 健レク・北大路)

宮間あやの名前をご存じだろうか？今年開かれたサッカーの女子ワールドカップで準優勝した日本代表のキャプテンである。この宮間こそなでこの大黒柱であり、真のリーダーであり、プロ魂を備えた選手であり、日本が誇るスターである。是非、ご記憶頂きたい。

⑦ 最近思うこと

岡崎 一郎 (21 期 スポレク・日吉)

今年からの旗印は「元気百姓」で、ご縁のできた事すべてに、自分なりの自然体で全力投球を続け、燃え尽きようと願っています。「ええやんか 気にしない やってみよう」で元気に歩み続けています。

⑧ 国旗

植田 隆一 (34 期 地文・北大路)

国旗は国家を表徴する尊厳な標識と定義され、古代旗が用いられたのは中世十字軍の遠征以降だとされている。日の丸は太陽をかたどったものであり、天照大神を日の神と崇拝し、自らの国を『日いずるところ』と特別の感情を頂いたのは自然である。この歴史のある「日の丸」を日本国民は矜持をもって敬虔な心で愛しましょう。

⑨ 最近思うこと

西 勝太郎 (34 期 健レク・石山南郷)

定年後、地域にお返しをすると言う思いで、平成23年4月より小学生の登校時の見守り活動を開始し、今年、5年目に入りました。昨今の世相を反映して、時代の考え方も大きく様変わりし、毎日が驚きの連続です。しかし、学校での勉強はもちろん大事では有りますが、登下校時の挨拶など、日常（社会）生活のマナーの躰は、われわれが担うのだとの思いで日々、苦悶しながら頑張っています。

⑩ 最近思った事

堀口 唯子 (26 期 生活・日吉)

先日、映画監督大島渚さんの夫人、小山明子さんの講演を聞きました。「か」感動「き」興味「く」工夫「け」健康「こ」好奇心は、いつまでも持ち続けることが大切とのこと、私も現在続けている趣味だけでも頑張ろうと強く思った日でありました。

⑪ 古希を迎え思うこと

詫間 秀夫 (31 期 園芸・平野)

今年6月に元会社の同期入社の会を開催、併せ古希を祝った。しかし古希を迎えられずに鬼籍に入られた方が数名いた。集まった面々の年齢は同じであっても容貌は様々であったが気持ちは若々しく体力も十分であり、我々が子どもの頃に古希を迎えた方は相当な年寄りであったとの思いでしたが、自分達がこの年になってみるとまだまだ社会で活動可能な世代であると観察した次第です。

⑫ 10年後の近況

大野 正晴 (27 期 文芸・打出)

レイ大を卒業して早や10年が過ぎました。最近ふとしたご縁で天津中央学区社協のお手伝いをする事になりました（まさにレイ大の推奨活動）。課題は多々ありますが、仲間と共に諸活動を推進する昨今であります。

⑬ レイ大を卒業して

齋藤 治子 (19 期 陶芸・瀬田南)

平成10年に陶芸学科を卒業、歳を重ねるうちに同期の方も少なくなり寂しい事です。同窓会に入会以来いろいろな活動に参加交流も深まり有意義な日々です。健康であることが何より幸せと感謝の毎日です。

⑭ 猛暑

曽我 泰行 (35 期 陶芸・皇子山)

暑いと感じられている内が華だ、暑さ寒さもわからなくなる時期が近付いている。そうなる前に、この暑さを楽しんで見てはいかがですか？「心頭滅却すれば火もまた涼し」と誰かが言っていたかな。では御元気で。

⑮ レイ大を卒業して早や7年

古田 常勝 (29期 生活・膳所)

支部に入会すると先輩の一言で1年毎に幹事、理事、副支部長と会社員生活では考えられないスピード出世。お陰様で友人とのゴルフ一杯会に加え、レイ大のP&Wグラウンドゴルフ、神社2社の氏子総代等と忙しくも楽しい日々。

⑯ レイ大同窓会に入会して

釜淵 佳明 (35期 びわ環・膳所)

大津支部に所属して一年、何回か行事に参加しましたが、未だに顔が分からない会員の多いこと。年に数回では無理な話ですが、折角入った同窓会。言葉を交わせる仲間を一人でも多く願っています。

⑰ 熟年の健康法

田中 滋子 (29期 スポレク・膳所)

健康とは何でしょうか。体内の血液全身にスムーズに流れる事だと思います。疲労が蓄積しストレスが溜まると病気を誘発します。我々レイ大で学んだボランティア精神に基づき社会奉仕又は友人との共有した時間等、いつも楽しい事、自分の好きな事を追いかけていけば血の巡りと心と体の健康を保つ秘訣だと思います。“元気でピンピンコロリ”であります。

⑱ 最近思うこと

後藤 耕司 (30期 陶芸・堅田)

今地域コーディネーターとして、学校と地域を結ぶ事業に関わっています。なかなか地域の協力を得ることが出来ません。構えずに、出来ることを、出来る時に地域の子供のために、そして子供から元気をもらってください。

⑲ 最近思うこと

安田 照美 (33期 地文・皇子山)

私は紅葉パラダイス跡地のマンションに住んでいます。はい、びわ湖大花火大会の特等席です。今年の花火は本当に最高でした。以前週刊文春の「泊まりがけでも行きたい花火」特集で全国1位に輝いたのも納得できます。

⑳ 一期一会

住若 富子 (34期 健レク・打出)

学生生活に憧れて入学したレイ大では、意気衝天な人達に出会い沢山の貴重な経験をする機会に恵まれました。卒業後は同窓会と称しては集まり楽しむ日々、一期一会に感謝し健康に過ごせる昨今にも又感謝です。

㉑ 最近のボランティア活動を通じて思うこと

河嶋 文雄 (35期 陶芸・石山南郷)

在校中よりの活動にプラスして、小学校応援を積極的に参加していますが小学生と接する機会(児童クラブ・子供会・学校の昼休み)がさらに増え、いろんな話をしていく中活動していくこと自体が楽しくなり、活動日がワクワクとなる今日この頃です。

㉒ 徒然なるままに

西澤 勝 (28期 園芸・唐崎)

退職後は「おうみ未来塾」「淡海生涯カレッジ」「レイカディア大学」等で学んできました。「市民活動」は楽しみになることが大事と教わりましたが、自分のもって生まれた性格の改革・改造が必要と今も痛感しています。

②③ レイ大を卒業して

古川 祐美子 (33 期 健レク・唐崎)

レイ大を卒業して早や3年、健レク学科に在籍したお陰で歩くことが苦手だった私が今ではウォーキングが何よりのストレス解消法であり、生活の一部になりつつある。たった2年間ではあったが、多くのことを学び素晴らしい友にも出会えた。このご縁を大切にこれからの人生悔いのないように頑張ろうと思う。

②④ 少し背伸びをして！

勝田 幸三 (29 期 文芸・瀬田)

今年の芥川賞は、芸人 又吉直樹さんの「火花」が大変な人気ですが、もう一つの受賞作、羽田圭介さんの「スクラップ・アンド・ビルド」は認知症寸前の祖父と私と母親の日常を描いていて、我々世代に参考になる作品です。最近、文章を読むのは億劫ですが、少し背伸びをしてチャレンジしています。

②⑤健康に感謝のボランティア

中西 隆一 (31 期 スポレク・瀬田)

自分も健康で、家族も健康でなければボランティア活動は出来ませんが、教えてもらうことも多く、感謝すると共にボランティアをした後の気分は爽快である。無理をせず出来る時にできることを!!

②⑥ 最近思う事

今井 卓 (26 期 生活・打出)

卒業後10年以上経過しましたが、ボランティアで人と接すると視力の低下で字が見づらくなると云う方に出合うケースが多々あります。私もその一人で、眼科で白内障と診断され手術をしてもらいました。お陰さまで視力も回復し、活躍範囲が広がりました。

②⑦ 最近思う事

石飛 博高 (34 期 園芸・瀬田月輪)

レイカディア大学に入学して友達の輪が広がり、ボランティア活動に道筋がついたことが最も有効でした。今はボランティア活動、野菜作りと身体づくりに1日1万歩、40kmサイクリングとストレッチで1日が暮れます。それに主婦男君の仕事と・・・今後は出来るだけ健康保険の厄介にならないようにしていきたい。

②⑧ レイ大生の地域貢献活動を毎年纏め公表を！

山田 隆造 (28 期 園芸・瀬田一里山)

早6年、平成21年秋、レイ大休学問題発生。いち早く大学事務局が、28～30期に卒業後のボランティア活動を実態調査。171頁の報告書こそ継続決め手の一つ。神戸シルバーカレッジの如く、卒業後も一人一人の「地域貢献活動」調査把握が必要。



②⑨ 然うは間屋が卸さない

佐瀬 章男 (25 期 生活・瀬田北)

安定期と不安定期は何事にも裏腹の問題で、特に健康管理ではよく遭遇する。夫婦間でもこの安定期と不安定期はよく発生する。発生しない夫婦はとても幸せな一握りだと思ったほうがよい。何とか一握りの方に乗り換えたいが、然うは間屋が卸さない。

<数多くの投稿有り難うございました。掲載は編集部への到着順です>

写真で振り返る「レイカ大津」この一年

10月 新入会員歓迎会&レイカ大津の集い(各地域35期の方々)



10月 大津祭



11月 小学校応援三周年記念大会



12月 グラウンド・ゴルフ大会



1月 本部主催地域活動発表会



1月 ヨシ刈り



写真で振り返る「レイカ大津」この一年

2月 新年会



3月 近江とカルタ



4月 支部総会



4月 作品展



5月 市民陶芸講座



6月 住友活機園見学会



8月 大学祭

7月 ディスカン大会



8月大学祭



9月 生涯学習フェスティバル (2014年)



[会員動向]

会員数

大津支部会員数（9月15日現在） 260名（36期新入会員25名含む）

訃報

田上地区の服部 駿典様が8月5日に逝去されました。

昭和18年3月25日生まれで満72歳でした。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

事務局からのお知らせ

10月の執行役員会及び役員会の開催はありません。

11月13日(金) 執行役員会 : 11月26日(木) 役員会 生涯学習センター 9時30分～

12月4日(金) 執行役員会 : 12月22日(火) 役員会 生涯学習センター 9時30分～

広報部からのお知らせ

会報誌「かけはし」は年4回発行しており、今回は平成27年12月下旬の発行の予定です。

次号は会員投稿を掲載します。原稿締め切りは11月27日厳守で投稿の要領は従来の通りです。

投稿の方法は特に定めはなく、テーマは自由でボランティア活動、随想、紀行文、趣味のサークル活動などのほか、短歌、俳句、川柳作品などの投稿をお願いします。

「今回入会され新会員の投稿を特にページを空けてお待ちしております」

投稿要領はパソコンで作成される場合は、用紙はA4、本文の字体や大きさは、MS明朝体・12ポイント、表題の文字の大きさは14～16ポイントと指定しています。

原稿の字数は1,200文字以内を厳守下さい。

表題の下部に、氏名(期生、学科・地区名)をご記入下さい。また、写真があれば是非添付して下さい。

写真の返却を希望される方は、その旨を写真裏面にご記入下さい。

会員投稿は6月発行と12月発行の年2回の掲載としています。

《原稿送付先》

自筆・ワープロ打ち原稿は郵送またはFAXで

〒520-0052 大津市朝日が丘1丁目15番15号

大塚 庸行 宛 TEL・FAX 077-525-7338

PCメールは 佐瀬 章男 宛 sase@opal.plala.or.jp

西澤 勝 宛 benten-nishi@ares.eonet.ne.jp

〔編集後記〕

36期の方25名が大津支部同窓会に入会されました。ありがとうございます。今後の一層のご活躍を期待しています。

さて、今夏は大雨 猛暑 熱帯夜しかも全国各地で今までにない厳しい天候でした。皆様いかがこの暑さ対策されましたでしょうか。我々の会報誌かけはしが創刊され今号で50回目を迎える事となり、記念号として多色刷りに挑戦させて頂き、さらに会員各位より100文字による投稿をお願い致しました。多数の方々のご協力いただきました。感謝お礼申し上げます。

編集委員

西澤 勝 (唐崎) 渡邊 愛子 (日吉) 大塚 庸行 (打出) 住若 富子 (打出)

松岡 克実 (北大路) 安藤 気沙代 (田上) 脇田 進 (石山南郷) 河嶋 文雄 (石山南郷)

佐瀬 章男 (瀬田北) 安藤 孝子 (瀬田一里山) 中村 健一郎 (瀬田月輪)

レイカディア大学同窓会 大津支部会報50号(平成27年9月25日発行)

発行責任者 大津支部長 佐瀬 章男

編集責任者 広報部会長 大塚 庸行